

日本社会分析学会ニューズレター

2024年2号 [2024年6月17日発行]

発行：日本社会分析学会事務局
〒753-8511 山口市吉田1677-1
山口大学人文学部 桑畑研究室内
編集責任者：桑畑 洋一郎(事務局長)

Tel:083-933-5242(研究室直通)
E-mail: sasa@jsasa.org
ホームページ: <http://jsasa.org/>
郵便振替口座:01740-0-49579
(名義)日本社会分析学会

◆第147回例会のお知らせ

※第147回例会プログラムをお届けします。

歓迎の言葉

北九州市立大学 稲月 正

第147回例会を、北九州市立大学で開催させていただくこととなりました。本学は、1946年7月に小倉外事専門学校として創立されました。前回、本学で例会をお引き受けしたのは1997年7月でした。そのときの「歓迎の言葉」によれば、当時は外国語学部、経済学部、文学部、法学部の4学部、産業社会研究所、大学院他からなり、学生数は5,000人だったようです。現在は、それまでの4学部に加え国際環境工学部、基盤教育センター、地域創生学群などが加わり、大学院も拡充されました。社会学関連の教員は、各学部・学群に4名在籍しております(ただ、本学会会員は私のみです)。学生数は大学院生も含め6,700人となっています。なお、先日、新たに(仮称)情報イノベーション学部(2027年4月開設予定)が小倉北区旦過市場に設置されることが発表されました。

学部や学生数の増加とは反対に、北九州市の人口は減り続けています。1997年当時101万を超えていた人口は2024年5月時点で約91万となりました。高齢化率も政令市では最も高く、2022年で31.2%です。本市は、これからの日本の大都市を考える際の「先進」事例でもあります。

このように人口や経済面では「活力」が低下しているように見える北九州市ですが、例会の開催される7月20・21日、街は活気づきます。小倉祇園太鼓(国指定重要無形民俗文化財)です。この両日は「大賑わい(20日)」「打ち納め(21日)」となっており、皆様のお越しを歓迎するかのよう、小倉の街中には太鼓の音が鳴り響きます。山車も巡行します。こちら、ぜひお楽しみください。

本学(北方キャンパス)は、小倉駅からモノレールで約10分のところに位置しています(「競馬場前(北九州市立大学前)」駅下車)。福岡市からの高速バス「なかに号」の停留所(「競馬場前北九州市立大学前」)も大学の目の前です。たくさんの皆様のご来学を心よりお待ちしております。

★ 第 147 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2024 年 7 月 20 日（土）～21 日（日）

会場：北九州市立大学北方キャンパス

（北九州市小倉南区北方 4-2-1）

※両日とも対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式での開催を予定しております。

※持ち時間は、S は 30 分（報告 20 分質疑 10 分）、L は 60 分（報告 30 分質疑 30 分）を基本としております。配布資料は 40 部程度ご準備ください。会場では報告にてプロジェクターが使えます。

※報告者の方は、オンライン配信時に共有可能な資料についてもご準備ください（事前に事務局までファイルをご送付ください。形式は word でも PDF でも ppt でも、一般的なものであれば構いません）。

※会員控室は、両日とも本館 4 階 B-402 教室です。抜き差し交換スペースを設けております。

※公共交通機関をご利用ください。駐車場には限りがありますので、もしお車でのご来学をご希望の方は、7 月 18 日までに、駐車予定日を稲月 inazuki@kitakyu-u.ac.jp までご連絡ください。臨時駐車許可証をメールでお送りします（7 月 20 日は先着 10 台まで、7 月 21 日は 20 台まで発行できます）。

※なお、今後状況次第では開催方法の変更等生じる可能性もございます。事務局からの連絡にご注意ください。

7 月 20 日（土）

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。なお、オンライン参加の方は、質問等がある場合はチャット機能をお願いいたします（ただし全てのご質問に対応できるとは限らないことをご了承ください）。

理事会（12:30～14:00） 本館 4 階 B-403 教室

※理事の先生方には後日ご出欠をお尋ねいたします。

開 会 14:05 本館 4 階 C-403 教室+オンライン

自由報告部会 I（14:10～16:10）

※配信 URL は <https://x.gd/hhJEl> です。QR コードは→



1. 「地域社会学の基礎カテゴリーをめぐって（その 3）— 鈴木栄太郎の聚落社会の概念は非常に重要である、加えて、ごく小さな疑問も」(L) 山本 努（神戸学院大学）
2. 「地域共有物管理とネットワーク」(S) 三隅 一人（九州大学）
3. 「刑務所出所者への社会的支援の比較分析」(S) 山口 万理子（NPO 法人抱樸）、稲月 正（北九州市立大学）

休憩（10 分）

総会（16:20～17:20）

懇親会（17:30～） 本館 地下1階パーラー：会費 大学院生・学生 3,000 円、それ以外の方 5,000 円

※懇親会にご参加の方は、<https://x.gd/UHCzB>（URL を短縮していますが「調整さん」です）を用いてお知らせください（ご参加の方のみで構いません）。人数の把握をできればと考えておりますので、ご協力お願いいたします。上記「調整さん」を用いての申し込み締め切りは 7 月 7 日です。締め切りまでの日が短くて申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

7月21日(日)

※配信 URL は <https://x.gd/hhJEI> です。

QR コードは→



自由報告部会II (10:30~12:00) 本館 4階 C-403号室+オンライン

1. 「ハンセン病療養所附属看護学校に関する予備的考察—卒業生への調査を基に」(S) 桑畑 洋一郎(山口大学)
2. 「<弱さ>にもとづくコミュニケーションの進化」(S) 高橋 征仁(山口大学)
3. 「新型コロナ顛末記—自治体の現場から」(S) (オンライン) 塚本 直巳(三次市市役所健康推進課)

閉 会 12:10

●会場までの交通案内 (<https://www.kitakyu-u.ac.jp/access/kitagata.html> より)

※公共交通機関をご利用ください。(駐車場には限りがあります。お車での来学をご希望の方は、7月18日までに、駐車予定日を稲月 inazuki@kitakyu-u.ac.jp あてにご連絡ください。臨時駐車許可証をメールでお送りします。)



最寄りのモノレール駅は「競馬場前(北九州市立大学前)駅」です。(「北方駅」ではありません。)

※JRでお越しの方

- ・長崎方面から長崎本線で博多駅乗換え、鹿児島本線で小倉駅
- ・鹿児島方面から鹿児島本線・九州新幹線で小倉駅
- ・宮崎方面から日豊本線で小倉駅
- ・広島方面から山陽本線・山陽新幹線で小倉駅

⇒小倉駅下車→北九州モノレール小倉駅から約10分 **競馬場前(北九州市立大学前)** 下車→徒歩約3分

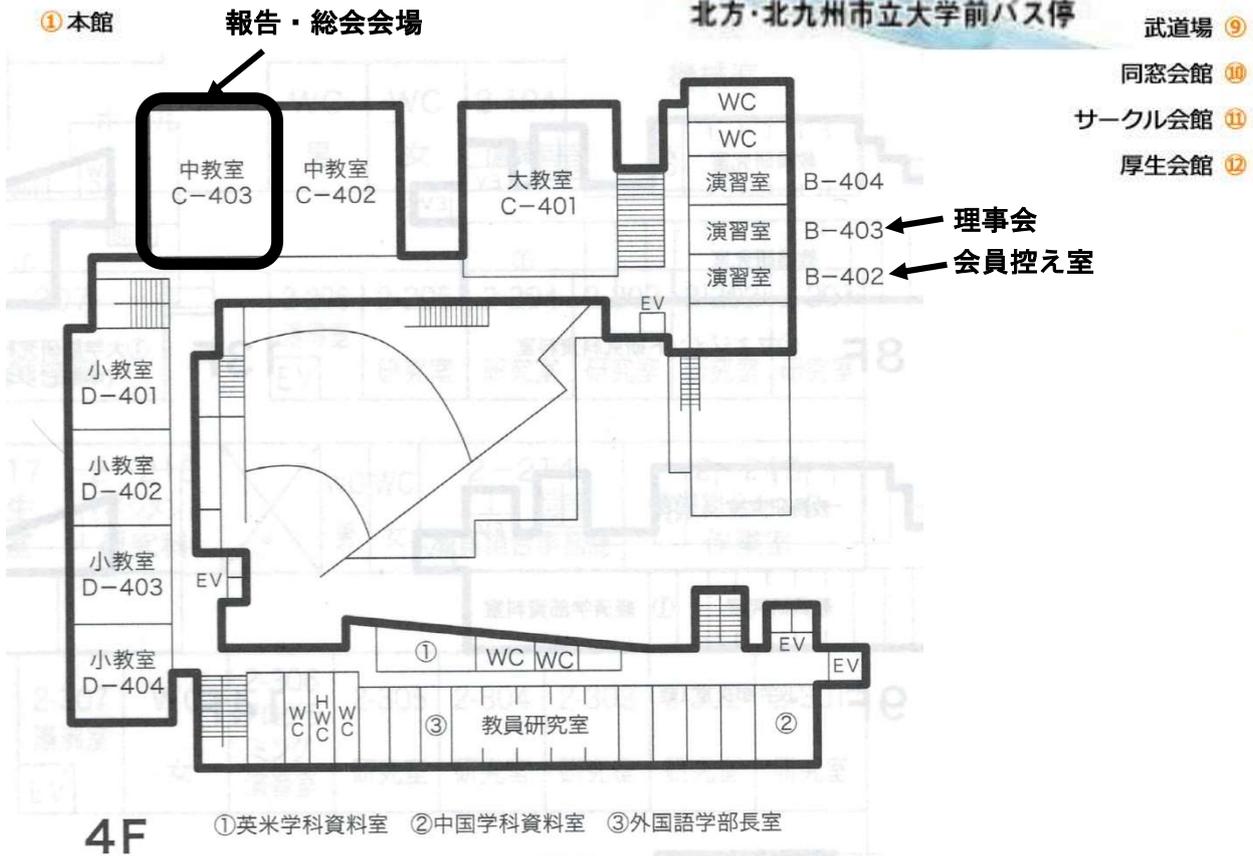
※バスでお越しの方

- ・福岡方面から、西鉄天神高速バスターミナルから小倉行高速バス(なかたに号)で約70分
- ・競馬場前北九州市立大学前下車 徒歩約5分
- ・小倉・田川方面から西鉄バスで北方・北九州市立大学前で下車 徒歩約3分

●学内地図



会場の建物はこちらです
本館4階 C-403 教室



◆会員異動 (届出順、敬称略)

●入会

牧野 芳子

所属: 佛教大学大学院博士後期課程

研究分野: 地域社会 (旧軍用地と地域社会の関係)